

貴女のみ、愛しています。

風 の み と り 侍

NOMITORI ZAMURAI

阿部寛
寺島しのぶ 豊川悦司 斎藤工
風間杜夫 大竹しのぶ 前田敦子 松重豊
桂文枝

5.18 ROADSHOW

監督・脚本：鶴橋康夫「後妻業の女」

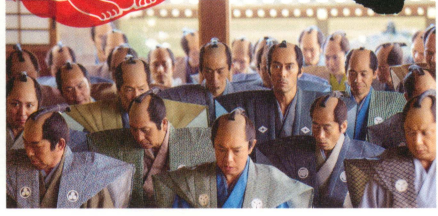
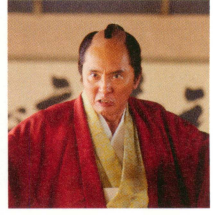
原作：小松重男「蚤とり侍」(光文社文庫刊)

製作：のみのみ製作委員会 制作プロダクション：ROBOT 製作プロダクション：東宝映画

©2017のみのみ製作委員会 nomitori.jp



蚤とり侍



STORY

老中・田沼意次(桂文枝)の
規制緩和により金になれば、
何でもOKな江戸の世。

越後長岡藩士として出世コースを邁進する
小林寛之進(阿部寛)は、ある失言から、
藩主・忠精(松重豊)の
逆鱗に触れ、左遷されてしまう。

その左遷先は、猫の「蚤とり」を
生業とする貧乏長屋。
そこには、旦那の甚兵衛(風間杜夫)と
女房のお鈴(大竹しのぶ)、
貧しい子供たちに読み書きを
教える友之介(斎藤工)が暮らしていた。

「猫の「蚤とり」って何ら？」

戸惑う寛之進の
初めての猫の「蚤とり」客は、
亡き妻・千鶴に
瓜二つの女・おみね(寺島しのぶ)！
この運命的な出会いに胸高鳴る
寛之進であったが、
彼女から浴びせられたのが、この一言。
「この、下手クソが……！」

猫の「蚤とり」とは、
女性に「愛」をご奉仕する
裏稼業であったのだ！
侍として、必死に積み上げてきた
剣術や学問、ブライドも
ここでは無意味であった。

意気消沈する寛之進の前に、
妻・おちえ(前田敦子)に浮気を
封じられた伊達男の
清兵衛(豊川悦司)が現れた

果たして、
寛之進は、おみねとの
恋を成就させることはできるのか？
そして、彼を待ち受ける運命とは何？



劇場内での映画の
撮影・録音は犯罪です
劇場公開の待機中は
www.eigakan.org
0120-550098

「蚤とり」とは？ お客様の飼い猫の蚤を取って日銭を稼ぐお仕事。しかし、その実態は女性に愛をご奉仕する裏稼業。